



# ハルムスタッド大学

(Halmstad University)

(スウェーデン王国)

交流協定締結年月日：2015年12月15日 主管学部：工学部

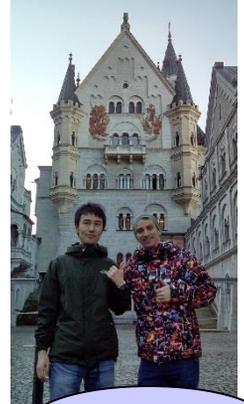


## 国際交流の特色(大学紹介)

ハルムスタッド大学は、スウェーデン南西部のイエテボリから南に150キロメートルのハルムスタッド市(人口：58,000人)に位置し、1983年に設立された、学生数約5,900人を有する総合大学である。ボルボに代表される自動車関連企業の研究機関が多いイエテボリに比較的近いため、自動車関連企業との共同研究や、自動車のアクティブ制御技術を義足、義手に応用した研究開発も盛んであり、これら共同研究を更に発展させたEUのプロジェクトにも積極的に参加している。学術協定は、情報科学部との間で交わっている。平成26年度は工学部協定校訪問で、学生17名と教職員3名がハルムスタッド大学を訪問した。

## 交流実績(平成27年度)

国際インターンシップ  
派遣1名・受入3名



### 教員からの声

スウェーデン南部の美しい森に囲まれ、スウェーデンでは比較的温暖な南部のバルト海に面したリゾートエリアに位置しつつ、ボルボに代表される自動車メーカの研究施設が多いイエテボリにも比較的近いという立地条件です。例えば、IT技術を駆使した自動車交通分野の研究に興味があり、余暇も楽しみながら過ごしたいという学生さんには、お勧めの大学です。海外からの留学生も多く、研究室では英語でディスカッションを行っているため、スウェーデン語ではなく、英語で自分の意見を言えれば十分に研究交流ができるでしょう。「森を散策しながら、研究テーマのアイデアを練り、研究室に戻ってディスカッション」というスタイルが好きな人には、最適な協定校です。

工学部 教授 鈴木桂輔

### 学生からの声

ハルムスタッド大学では、ヨーロッパを中心に多国籍の学生が在籍していました。研究活動を始め、留学生用イベントなどの参加を通して、数多くの人たちと交流することができました。多様な文化や考え方や接する中で、国際感覚が養われただけでなく、今まで気が付かなかった日本の良さに気が付くことができました。スウェーデンを含めて北欧では、英語教育が充実しており、若い世代ではほとんどの人が英語を自在に話すことができることに、とても感動しました。また、彼ら自身もスウェーデン語に誇りを持ちつつも積極的に英語を使おうとする姿勢が感じられました。

工学研究科 博士前期課程 小池将太

ハルムスタッド大学

Halmstad University)

ホームページ <http://www.hh.se/>

●学生 9,100人

●教員 50人

●職員 600人